

(臨床研究に関する公開情報)

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

特定行為看護師が介入したカテーテルアブレーションにおける呼吸安定性の探索的検証

[研究責任者]

看護局 集中治療センターICU

野中 恵子

[研究の背景]

不整脈の治療で行われるカテーテルアブレーション術は、全国の病院で年間 11 万件行われ、鎮静薬を使用することから呼吸管理は重要とされています。特定行為看護師は、医師の包括指示のもとで呼吸管理を行うことが法的に認められている看護師です。呼吸管理が行える特定行為看護師が介入することで、アブレーションカテーテルにおける呼吸管理に関する安定性を明らかにし、今後の診療及び看護の質の向上に役立てることが目的です。

[研究の目的]

特定行為看護師による呼吸管理における呼吸安定性を探索的に明らかにする。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2026 年 7 月 6 日～2027 年 6 月 28 日の間にカテーテルアブレーションを受けられた方

●研究期間：2026 年 7 月 6 日～2027 年 6 月 28 日

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：

- ・ 5 分間ごとに酸素飽和濃度：SpO₂ 及び呼吸回数
- ・ 年齢、・ 性別、・ BMI、・ ASA-PS 分類、・ 睡眠時無呼吸症候群の診断、・ 手技時間、・ プロポフォール総投与量、・ デクスメトミジン総投与量、・ レミフェンタニル総投与量、・ フェンタニル総投与量、・ SpO₂ 95%以下の有無、・ SpO₂ 95%以下の時間、SpO₂ 低下率・ 気道、呼吸管理介入の有無

●検体や情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は院内学術交流会や日本循環器学会で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

看護局 集中治療センターICU 野中 恵子

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913